

日時	2023年 5月6日(土) 9:45~11:40 天候：晴
場所	なにわエコ ECO スクエア 1階研修スペース、自然体験観察・野草広場

講座・活動名	野草広場再生プロジェクト
参加者	17名(うち子ども 名) 構成:一般参加 0名、エコボラ 17名、事務局 0名
講師名	(エコボラの場合氏名に*印をつける)
内容	落ち葉かき、実生樹木の抜根、杭・ロープの補修、生き物調査
使用器材 資材・道具	草刈鎌、柄付ばさみ、スコップ、鍬、移植ごて、調査用紙、一輪車、シュロ縄、かけや
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> ・前回班分けしたのと同じ担当で、探検路際の草刈りを行った。 ・カラムシは、外周路からの侵入を防ぐことができる程度に、制御した。 ・セイタカアワダチソウも次々出てきているので、選択的に刈った。 <p>★事務局への伝言：外周路や水路際の通行の妨げになるほどの草や張り出した枝は、公園事務所からの要請があり、伐ってもらいたいことを伝えている。</p>

スタッフ氏名	活動内容
中村	草刈り
渡辺喜代子	草刈り
高野	草刈り
木山正隆	草刈り、ロープ張り修理
高橋満子	草刈り
黒野	草刈り
芝崎美世子	草刈り
竹原秀樹	草刈り
鈴川	草刈り
小川咲恵	草刈り
井上	草刈り
田中	草刈り
苗田京子	草刈り
柘元慶子	草刈り
中谷憲一	昆虫調査
北川ちえこ	草刈り、植物調査
忍喜博	草刈り

いずれかに○→(○)裏面に図面、写真等を添付した ()裏面なし ()詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2023年 5月6日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		



作業開始 まずは探検路際の刈り込み



腰ぐらいの高さに伸びていた



探検路わきの草丈を制御



カラムシのボリュームは減らした



刈った草は探検路に置いた



作業後の様子 草丈が低くなり杭が見えるようになった

日時	2023年 5月6日(土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一・岩永圭司
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		

記録した生き物

野草広場

草本：38種

アメリカフウロ 2,3、アレチギシギシ 1、アレチヌスビトハギ 1、イチゴツナギ 2、ウマゴヤシ 2,3、エゾノギシギシ 1、オオイヌノフグリ 2、オツチカタバミ 2、オヤブジラミ 2,3、オランダミミナグサ 2,3、外来タンポポの一種 2、ガガイモ 1、カタバミ 2、カモジグサ 2、カラムシ 1、コナスビ 2、コムツツメクサ 2,3、シロツメクサ 2、スイバ 2,3、スズメノエンドウ 2,3、セイタカアワダチソウ 1、チガヤ 2、ナズナ 2,3、ニワゼキショウ 2、ネズミムギ 2、ノチドメ 1、ノビル 2、ヒナタイノコヅチ 1、ヒメジョオン 2、ヒロハウシノケグサ 2、マスクサ 2,3、ミドリハコベ 2,3、ムラサキカタバミ 2、ヤエムグラ 3、ヤハズエンドウ 2,3、ヤブカンゾウ 1、ヨメナ 1、ヨモギ 1

木本：2種

アキノレ 4、ムクノキ 4

動物：14種

アオモンイトトンボ 4、オオヨコバイ 4、キリギリスの一種 2、クロヒラタアブ 4、コガネグモ属の一種 2、シオカラトンボ 4、ナナホシテントウ 4、ハエ目の一種 4、ハバチ垂目の一種 2、ヒゲナガカメムシ 4、フクラスズメ 2、ホオズキカメムシ 4、ホソヘリカメムシ 4、ホソヘリカメムシ 4

草刈りの班分け

- ・過去にカンサイタンポポが出たところのまわりは、低い草刈をする 10cm
- ・カラムシは東側の法面北側に残す
- ・草刈り分担...各班 3~4人

1班 杭番号 1~5



幅 30cm 背丈 10~20cm...基本は毎回



幅 30cm 背丈 20~50cm...2~3ヶ月に1回

2班：チガヤのあるエリア杭番号 15~24



冬場に半分程度残し刈る



幅 30cm 背丈 10~20cm...基本は毎回



幅 30cm 背丈 20~50cm...2~3ヶ月に1回

3班：杭番号 9~24 (探検路左側)



幅 30cm 背丈 10~20cm...基本は毎回



幅 30cm 背丈 20~50cm...2~3ヶ月に1回



セイタカアワダチソウ、ヒナタイノコヅチ、コセンダングサなど
繁殖力が強く背が高くなる種を間引く

2023 年度維持管理計画図

野草広場

- 過去カンサイタンポポ出現地
- 水路
- 通路 背丈 10~30cm
- 法面 背丈 10~30cm

法面及びその周りの通路の管理は事務局に依頼する

デザインの草刈り

選択的草刈り

草刈目安

- 背丈 10~50cm
- 幅 30cm 背丈 10~20cm
- 幅 30cm 背丈 20~50cm
- セイタカアワダチソウなどの高く繁茂しそうな種を見分けて、その種は低い位置でカットする
- カラムシ：冬場に一部を除き根元から刈
- チガヤ：冬場に半分程度残し刈る

● ススキ：冬場に直径 40cm の株を残し；

※実生樹木は全て抜くもしくは刈る

□ 但し、実生創生ゾーン境界のコナラは刈らな

